

ONE FOR ALL ALL FOR ONE

生活指導通信 第4号 令和2年7月29日(水)

各学年講演会を行いました。

6月24日に1年生を対象とした情報モラル教育講演会、7月22日に2年生を対象とした薬物乱用防止講演会が実施されました。7月8日に3年生を対象とした交通安全講演会を実施する予定でしたが、残念ながら気象警報発令による臨時休校のために実施できませんでした。例年、このような講演会は全校生徒向けに行っていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症予防のため、学年単位での実施となりました。しかし、どの講演会もみんなにとってとても大切なお話でしたので、要点を以下にまとめておきます。よく確認をしておきましょう。

1年生対象 情報モラル教育講演会

大蔵中学校のたくさんの生徒がネットを自由に使える環境にあり、自分のスマホを所持している、または保護者のスマホを使用しています。SNSやゲーム、動画視聴など様々な楽しみ方があり、大変便利な一面もあります。しかし、その便利さや楽しさの裏側には多くの危険が潜んでいるということを忘れてはいけません。動画を投稿したことで個人情報特定され、犯罪に巻き込まれたり、軽い気持ちでSNSや掲示板に誹謗中傷の書き込みをしたことでトラブルに巻き込まれたり、使用時間を守ることができず、ネット依存になったりと、具体的な例を出してスマホの裏側にある危険について説明をしていただきました。

そのような犯罪やトラブルに巻き込まれないように、スマホやネットのルールやマナーを身につけて、正しい使用ができるようになります。今一度、自分のネットとの付き合い方について考えてもらいたいと思います。



保護者のみなさまへ

近年、パソコンや携帯電話・スマートフォンの急速な普及に伴い、情報通信技術の発展も目覚ましく、インターネットを使用することは大変身近なものとなっており、インターネットの負の問題が見られるようになってきました。

子どもたちの中にはインターネット上で他人を誹謗中傷する、いわゆる「ネットいじめ」や様々なトラブルに巻き込まれ、加害者や被害者になってしまうケースも心配されます。

このような状況から、現在、明石市教育委員会が専門の監視員(コンサルタント)とアドバイザー契約を行

い、インターネットを利用する上でのマナーやモラル、トラブル防止などについて、学校へフォロー指導を行っています。

もしご家庭内で、インターネット上、何か問題や困ったことがございましたら、学校へご相談ください。教育委員会と連携して対応いたします。

2年生対象 薬物乱用防止講演会

近年、日本の若者の間で危険ドラッグに関する事故や事件が増えつつあります。危険ドラッグ・麻薬・覚せい剤等の所持や使用は違法であり、身体に多大なる悪影響を与え、あなたの人生を壊す危険な薬物です。一度の使用がクセになり、心が不安定になり、さらに強い薬物へ依存をしてしまいます。また、自分には関係ないと思っている人ほど薬物使用の危険性が高く、注意が必要だと講師の先生はおっしゃっておいりました。また、飲酒やタバコも同じで、未成年者の購入や使用を禁止している法律などについてのお話もしていただきました。未成年のお酒やタバコは危険ドラッグへ発展していきやすいため、特に注意が必要です。軽い気持ちや、ノリで始めたことが自分の命に関わる重大なことにつながるといいう危機感を持ちましょう。



先輩や友達から誘われた場合、まずはきっぱりと断ること、興味がないとはっきり示すことが大切です。強引に誘われた場合にはとにかくその場から離れること、そして保護者や学校の先生、警察など周りの大人に相談をすることも大切です。

3年生対象 交通安全集会

残念ながら気象警報発令のため、実施はできませんでしたが、配られたリーフレットにも大切なことがたくさん書かれてありました。中高生は自転車事故での死傷者数が最も多い世代です。また、見通しの悪い交差点で安全確認をせず、一時停止の標識を無視し、進入したことが原因での出会い頭事故が中高生の世代には多いようです。さらに、自転車事故の加害者となった場合、道路交通法違反や重過失致死傷罪に問われることもあったり、何千万円という損害賠償の支払いを命じられたりもします。少しの不注意で被害者やその家族、みんなの家族などたくさんの人に迷惑をかけてしまうということをよく考え、安全に、ルールを守って自転車を運転しましょう。万が一のことを考え、相手のため、自分のためにも自転車保険に加入することも大切です。



合言葉は One For All All For One!!

みんなの身近にある危険

自分の身は自分で守ろう!!